

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 194

政策体系	41	事業分類	施設管理費	所管部局	日吉支所 健康福祉課
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 2. 地域セ 現年		
事業名	地域センター管理運営費				
細事業名	興風交流センター管理運営費				
				評価表作成者	日吉支所 健康福祉課 野口 武司

1. 事業の概要

住民相談、住民交流事業、人権研修、人権・同和問題に関する資料貸出し及び情報提供、関係機関との連絡調整。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域及び周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的向上を図り、生活上の課題やさまざまな人権課題の解決に資するために講座の開設、就労相談等さまざまな相談事業や生活改善事業を実施する。

② 事業を実施する必要性

地域及び周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的向上と人権問題の早期解決のために必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	4,259	3,140	4,198	2,689	3,214	2,934	2,934
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	70	144	148	148	148
	国・府支出金	千円	0	2,355	2,369	1,961	1,957	1,850
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,259	715	1,685	580	1,109	936
職員等の従事人員	人/年	—	1.00	1.89	2.58			
人件費	千円	—	2,847	5,468	8,217			
事業費総額	千円	—	5,987	9,665	10,905			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

報償費	講師謝礼	536,400円
需用費	光熱水費	766,272円
	修繕費	45,150円
役務費	手数料	42,000円
	(施設点検手数料)	
使賃料	事務機器リース料	239,400円
備品購入費		88,000円

5. 事業結果の概要

住民交流を通して広く人権課題解決に対する相互理解が深まった。

相談人員 75人
 会議利用 48回 637人
 各種行政事業実施（会場として使用）
 89回 1,858人
 書道教室 受講生10人
 パソコン教室 受講生21人

6. 活動の詳細

会議		
地区住民の集会、役員会等	随時	41回、559人
教室		
パソコン教室	平成22年6月～7月	6回×2講座、受講生21人
書道教室	平成22年4月～23年3月	月2回、受講生10人
説明会		
各種行政事業等説明会	随時	89回、1,615人
相談		
生活、健康、教育、就労、住宅等住民相談	随時	75人

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

人権問題の早期解決のため、地域及び周辺地域住民の交流の場として、また地域福祉・文化活動・人権啓発の拠点として重要な施設である。
引き続き、交流活動を重点とした、地域に密着した施設運営を行う。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

引き続き人権問題の早期解決を図るための拠点施設の管理運営事業であり、施設としての役割は大きいものがある。
前年に続き、交流活動を重視し、来館者の増加につながるよう地域に密着した施設運営を目指した。広報活動も、日吉町全域におこなっている。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地域及び周辺住民のさまざまな相談の早期解決を図るための方策について
- ②当該事業のアピール事項
人権問題の早期解決を図るための拠点施設の管理運営事業であり、その役割は大きいものがある。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
来館者に減少傾向があるので、その対策をはかりながら、地域に密着した施設運営をめざす。